

上今井地区の農業の将来の在り方を考える座談会を開催しました！ (人・農地プラン座談会)

令和5年1月28日（木）に、地域農業の未来設計図（人・農地プラン）を考えるため、上今井公民館で地域の方々を対象とする座談会を行いました。

座談会には28名の方が参加し、3グループに分かれ、地域農業の課題やそれを解決するためのアイデアについてワークショップ形式による話し合いを行い、その後リーダーから意見発表がありました。

時間の都合により、アイデアの話し合いができなかったグループもありましたが、今回の座談会で出た意見を抜粋してご紹介します。※一部、意見・グループ（分野）は統合、要約して表記しています。

意見グループ（分野）	出された意見（課題）	アイデア
農地に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・農地が狭い ・農道が荒れている ・隣接の荒廃農地（病害虫、草刈） ・農業用施設（用水）等の不良 ・耕作放棄地の増加 ・水害が多い ・農機具が入りやすい農地 ・天候が不安定 ・鳥獣害が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ・農地整備 ・除草剤散布 ・農地の区画整理 ・機械化の農地
人に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・後継者不足 ・農業を魅力に感じる人が減っている ・人手不足 ・若者がいない ・退職しても農業をしない人が多い ・新規就農者の減少 	<ul style="list-style-type: none"> ・人材バンク ・退職者の活用 ・法人に農地集積 ・耕作組合の設立 ・農大生へのPR ・狩猟免許を持った若者の移住
品質・収入に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・農産物の価格が安く、経費が高い ・農産物の売り方 ・生産コストの増大 	<ul style="list-style-type: none"> ・販路開拓 ・魅力ある農産物 ・稼ぐことのできる農業
農作業に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・農機具の更新が難しい ・農産物加工施設がない ・農薬、資材が高い ・ブドウの技術指導不足 ・病害虫の情報不足 	<ul style="list-style-type: none"> ・農機具の共有、レンタル ・営農システム ・技術ある指導員の確保 ・生産者同士のコミュニティ ・学ぶ場の確保
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・補助事業の拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ・既存農家への補助金交付

- ・今後も座談会の開催を予定（日時未定）しております。地域の皆様のご参加をお待ちしています。
- ・地域の農地・農業を次世代に引き継ぐために、地域農業の未来設計図について一緒に考えましょう！

- 中野市経済部農業振興課農政係
課長：小林英哉 係長：長張幸一 担当：小林貴幸
- 中野市農業委員会事務局
局長：峰村昌志 担当：服部悠久夫
- 中野市農業委員会委員：藤田一和、神田茂貞
- 中野市農地利用最適化推進委員：藤田清隆

